



# しばた 社協だより

No.330  
平成28年6月15日

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

編集・発行 新発田市社会福祉協議会 新発田市本町4-16-83 TEL 23-1000(代表)

## Summer 倶楽部ふくし このゆびと〜まれ!



夏休みはワクワク  
がいっぱい😊  
みんなで楽しもう!!



小学4・5・6年生、中学生はコチラ!

### ふれ愛ワークキャンプ

7月30日(土)~31日(日)に開催決定  
1泊2日のワークキャンプで福祉を体験しよう!



中・高校生、専門・大学生はコチラ!

### Summer 倶楽部ふくし

手話体験や障がい者スポーツ体験など  
体験や交流でいろんな福祉を学ぼう!

詳しい内容は、7月上旬、社協ホームページに掲載します。



# ボランティアだより

No.357  
平成28年6月15日

## 新発田市観光ガイド ボランティア協会



の活動を紹介します!!

「新発田市観光ガイドボランティア協会」は、新発田城三階櫓・辰巳櫓が130年ぶりに復元されたのを機に平成16年7月に設立されました。現在の会員は男性33名、女性8名の41名です。会長、副会長のお二人にお話を伺いました。



新発田城表門のところで皆様をお迎えています。

主な活動は新発田城、清水園のガイドで午前、午後に活動時間を分けて希望当番制で行っています。

この日新発田城で活動中の会長の権瓶さんは、「ガイドは歴史的事を中心案内しているけど、県外から勉強してくる人から逆に教えられることもあるね。自分は建築関係にいたから、お城に使われている最高の材木に注目して案内している。」と話され、今年80歳を迎えるとは思えないほどイキイキされていました。

清水園で活動していた副会長の佐藤さんは、清水園について「4,600坪もあるお庭だけれど、大きな池の周りから目の高さ、目線によって見える景色が全然ちがってくる、ここ(清水園)の中で近江八景の景色が見られるような創りになっているところが魅力かな」と。

佐藤さんは「新発田のことを知らな過ぎたことを恥ずかしいと思って始めたのが観光ボランティアだったけれど、お客さんが喜んで"あ〜楽しかった!"と言ってくれた時が最高の瞬間でやりがいを感じますね。新発田市民にもっと新発田を知ってもらいたい。」と笑顔で語ってくれました。



清水園の中の近江八景を探してみてください



清水園の見どころを案内中!

### 一緒に活動しませんか?

「おもいやり、おもてなしの心」をお持ちの方であれば、どなたでもご参加いただけます。女性のボランティアが少ないので、特に女性の方大歓迎です!

### 観光ガイドボランティア募集!

〜お問合せ先〜  
新発田市観光ガイドボランティア協会  
事務局(新発田市観光協会内)  
TEL: 0254-26-6789

\* 問い合わせ先 (土・日・祝日を除く)\*  
社会福祉法人 **新発田市社会福祉協議会**  
〒957-0054 新発田市本町4-16-83  
TEL 23-1000 FAX 26-3300 (ボランティアセンター内)



7 生きがい事業の推進

- 敬老会の開催 24地区 参加対象人数 15,320名
- 金婚祝い事業 記念品贈呈 225組
- 老人福祉センター「金蘭荘」 延利用者数 11,508名
- 高齢者レクリエーションセンター 延利用者数 4,442名
- 豊浦福祉センター「ほうづきの里」 延利用者数 25,452名
- 老人憩いの家「眺海荘」 延利用者数 4,059名
- 加治川総合福祉センター「さくら苑」 延利用者数 3,773名
- 地域の茶の間「すみだ501」[あいさに] 延参加者数 1,095名
- 地域の茶の間「金蘭荘」 延参加者数 517名
- ふれあい・いきいきサロン活動 28箇所
- 地域ふれあいルーム運営事業 延利用者数 3,219人

8 子育て・若者支援事業

- 複合型福祉施設ほのぼの家族運営事業 子どもデイサービス 延利用者数 403名
- 地域子育て支援センター 延利用者数 7,538名
- 出張ほのぼの家族 延利用者数 341名
- ニート、引きこもり就労前社会体験 56名

若者居場所サポーター養成講座 居場所のチカラ～若者と地域がともに生きる場～

あなたにとって「居場所」とは何ですか？ あなたが必要だと思う「居場所」は何ですか？  
 便利で快適な生活と引き換えに、生きづらさを抱える若者を取り巻く環境は厳しさを増すばかりです。その背景の一つとして、労働環境や家族構造の変化などによって、日常生活や友達とのコミュニケーションに困っている若者、社会参加する機会や環境が整っていない若者など、将来に希望を見出せない状況があります。  
 若者は家族だけではなく、様々な地域の人たちとのつながりの中で暮らしています。生きづらさを抱える若者の心に寄り添う大切さを学び、ともに活躍できる居場所づくりを目指して、みなさんと一緒に考えてみませんか？

**日時**：平成28年7月23日（土）午前9:30～午後12:00  
**会場**：新発田市ボランティアセンター  
**定員**：20名  
**対象**：若者支援に関心があり、講座終了後、社会福祉協議会の若者自立支援事業にボランティアとして協力できる方  
**申込み先**：新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000

**講師プロフィール**  
 新潟青陵大学福祉心理学部社会福祉学科准教授。居場所づくり、支え合い、助け合いをキーワードに長年地域支え合いの拠点づくりに関する研究に取り組んでいる。  
 李在権 氏

時間	内容
9:30	開会&オリエンテーション
9:35	事業説明 新発田市社会福祉協議会
10:00	話題提供 「居場所が秘める可能性」 聞き手 新潟青陵大学 准教授 李在権 氏 話し手 生きづらさを抱える若者
10:45	グループワーク 「生きづらさを抱える若者が居場所を目指して」
12:00	閉会

金婚(結婚50年)おめでとうございます

新発田市では、今年度金婚(結婚50年)を迎えるご夫婦をお祝いし、記念品を贈呈します。該当する方は、7月未までに下記へご連絡ください。

- 対象/昭和41年4月1日から昭和42年3月31日までの間に結婚されたご夫婦(平成29年3月31日までに結婚50年を迎えるご夫婦)
- 連絡先/担当民生委員、または新発田市社会福祉協議会 地域福祉課
- 問い合わせ/新発田市社会福祉協議会地域福祉課 TEL 23-1000

**弁護士による無料法律相談**  
 高齢者やその家族が抱える法律に関する悩みごとを弁護士がお答えします。  
**日時** 6月28日(火)午後2時～午後4時  
**場所** 新発田市ボランティアセンター  
**対象者** 概ね60歳以上の方、その家族及び関係者  
**定員** 4名(1名あたり30分)  
**その他** 具体的な内容や関係する不動産の所在地の地番をお知らせ下さい。  
**申込締切** 7月19日(火) ※要予約

**採用職種及び採用人数** 社会福祉士・保健師又は看護士 若干名  
**採用予定事業所** 市社協事務局及び中央地域包括支援センター  
**採用予定日** 平成28年10月1日(土)  
**選考方法**  
 ・適性検査・作文 7月24日(日)  
 ・面接試験 7月31日(日)  
 総務課 23-11000

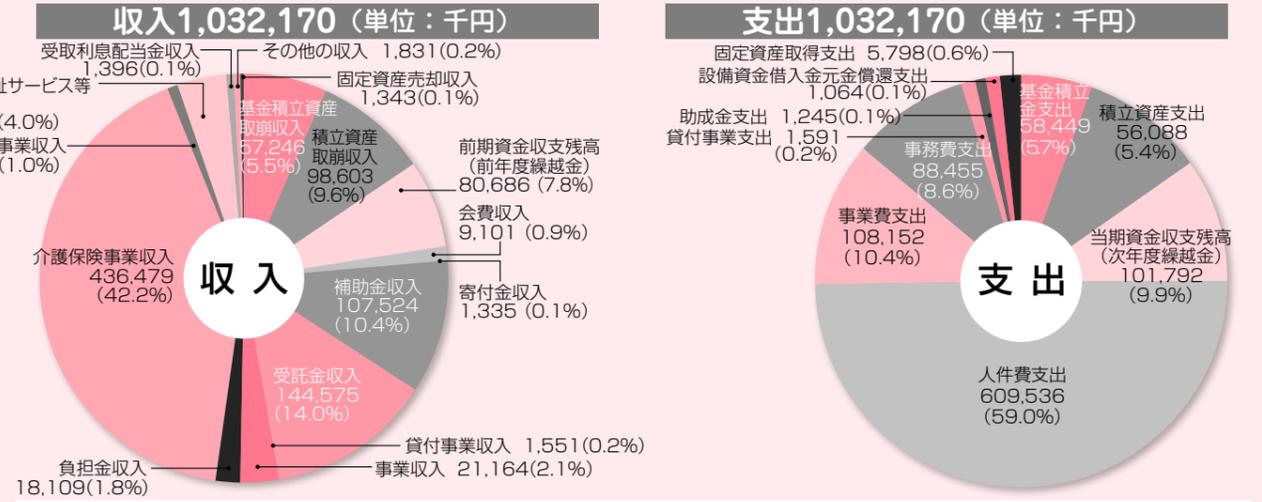
◎介護支援専門員(嘱託職員)も募集しております。  
 詳細は当社ホームページをご覧ください。ただ、かかはお問い合わせください。

※「収集ボランティア活動」と「社協に寄せられた皆さまの善意の寄附」については次号7月号で掲載させていただきます。

平成27年度新発田市社会福祉協議会 決算報告・事業報告



平成27年度決算報告 収入支出決算額



1 法人運営事業

- ・社協会費実績額 9,101,770円
- ・理事会 4回開催
- ・監事会 1回開催
- ・評議員会 4回開催

2 総合的事業

- ・地区福祉活動計画懇談会
  - 二葉地区 懇談会参加延人数244名
  - 米倉地区 懇談会参加延人数203名
  - 五十公野地区 懇談会参加延人数203名
  - 豊浦地区 懇談会参加延人数191名
  - 佐々木地区 懇談会参加延人数192名
- ・しばた社協だよりの発行 12回
- ・小口資金貸付事業 67件
- ・生活福祉資金事業 12件
- ・福祉団体支援 14団体 計2,075,000円
- ・地域支え合い活動支援事業公募型助成 17団体 計2,403,000円
- ・ボランティアセンターの運営 延利用者数 41,200名
- ・日常生活自立支援事業 利用者数 64名
- ・福祉教育の講師派遣 小学校 38回、中学校 8回、その他 3回
- ・除雪ボランティアの活動 活動延件数 41件
- ・災害ボランティア養成研修会の開催 参加者 165名
- ・マイクロバス(ボランティア号)運行 124回
- ・共同募金運動の推進 一般募金 14,977,777円
- ・日本赤十字社新潟県支部新発田市地区活動の推進 日赤社費収納実績 11,090,908円
- ・日赤関連講習会の開催 参加者 271名
- ・新発田市民生委員児童委員連合会の活動支援

3 介護保険事業

- ・居宅介護支援事業給付管理件数 3,926件
- ・通所介護事業 延利用者数 40,371名
- ・訪問介護事業 派遣延回数 8,239件

4 ボランティア活動の推進

- ・ボランティアフェスティバルの開催 来場者数 800人 参加団体 41団体
- ・24時間テレビチャリティー協力 募金実績額 305,709円
- ・各種ボランティア講座の開催 計7講座 参加者575名
- ・小嶋福祉賞顕彰 15名

5 在宅福祉サービス事業の推進

- ・在宅高齢者給食サービス事業 配食延数 4,001食
- ・新発田中央地域包括支援センター運営事業
  - ①介護予防支援事業 予防給付件数 4,994件
  - ②包括的支援業務
    - 二次予防事業把握実数 410件
- 二次予防介護予防マネジメント件数 101件
- 総合相談延件数 4,730件
- 権利擁護事業延件数 333件
- 住宅改修支援実件数 6件
- ・生活応援団 支援件数 848件

6 障がい児・者福祉の推進

- ・ホームヘルプサービス事業 派遣回数 1,517件
- ・ガイドヘルプサービス事業 派遣件数 769件
- ・手話奉仕員養成講座(入門) 参加者 8名
- ・手話奉仕員派遣事業 派遣件数 118件
- ・要約筆記奉仕員派遣事業 派遣件数 5件
- ・リフトカーあやめ号運行事業 運行件数 332件
- ・複合型福祉施設ほのぼの家族運営事業 放課後等デイサービス 延利用者数 2,339名

しばた社協だよりは皆さまからいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金と社協会費で発行されています。